

令和6年度 沖縄県立八重山農林高等学校 学校評価表（自己評価・学校関係者評価の結果）

I 学校教育目標（教育方針）

- 1 「愛郷愛土」の文化と伝統の継承に努める態度と「誠実・創造・実践」を体現できる技術の育成を図る。
- 2 自他の生命と人格を尊重・敬愛する精神と自ら学ぶ意欲と態度を育てる。
- 3 基礎的・基本的な知識や技術の習得を図り、進路を主体的に学ぶ意欲と態度を育てる。
- 4 社会や環境の変化に柔軟に対応したキャリア教育と安全教育の推進に努める。
- 5 コミュニケーション能力および豊かな人間性の育成を図り、地域産業の発展に主体的に寄与する態度を育てる。
- 6 特別支援教育の視点でユニバーサル・デザイン化の職業観・勤労観の育成を図る。

II 今年度の学校経営目標（経営方針）

- 1 全職員の教育的実現を通して、調和のとれた学校経営に努める。
- 2 教育目標の具現化を図る各学科・系列・コース制の教育計画推進と検証に努める。
- 3 各学科の教育目標の実現を図り、学校の持つ魅力の発信・周知を行う。
- 4 PDCAサイクルを確立し、「探求・開発」教育に努め、生徒個々が自らの進路について「夢を描き拓く」ことのできる学校づくりに努める。
- 5 教職員の資質・能力の向上と教育公務員としての自覚と綱紀粛正に努める。
- 6 学習環境を整備し、施設・設備等の教育条件の充実に努める。
- 7 学校・家庭・同窓・地域社会との密接な連携を図り、生徒の健全育成に努める。
- 8 働き方改革の実効性の向上と風通しの良い働きやすい組織風土を継続する。

III 評価（回答48名）

評価項目	評価の観点	年度	A=そう思う B=だいたいそう思う C=あまりそうは思わない D=そう思わない				自己評価	今年度の課題点や意見	学校関係者評価
			A	B	C	D			
1. 教育目標	豊かな人間性を培う教育をしている	令和6年	16	30	4	0		B	B
		令和5年	17	23	0	0			
	職業観、勤労観を育む教育をしている	令和6年	17	27	4	0			
		令和5年	12	23	2	0			
	実践力旺盛で心身ともに健全な生徒を育成している	令和6年	16	25	7	0			
		令和5年	12	27	2	0			
2. 教育計画	特色ある学校づくりが行われている	令和6年	21	27	0	0		B	B
		令和5年	21	19	1	1			
	教育課程は生徒の実態に即し適切である	令和6年	9	32	6	1			
		令和5年	7	31	3	1			
	年間行事計画の工夫と改善に努めている	令和6年	16	23	7	2			
		令和5年	16	20	5	0			
	授業時数が確保され、充実した学習指導を実施している	令和6年	10	28	9	1			
		令和5年	10	18	13	0			
3. 各教科・科目の指導	基礎・基本の定着指導に努めている	令和6年	19	26	2	1		B	B
		令和5年	10	30	1	0			
	わかりやすい授業の工夫に努めている	令和6年	16	30	1	1			
		令和5年	14	26	0	0			
	一人ひとりがやる気を起こし参加する授業に努めている	令和6年	6	38	3	2			
		令和5年	7	31	2	0			
	学習評価の適正化に努めている	令和6年	19	27	1	1			
		令和5年	13	24	3	0			
4. 特別活動	学級活動の充実が図られている	令和6年	3	35	9	1		B	B
		令和5年	9	26	5	0			
	生徒会の活性化が図られている	令和6年	19	23	5	1			
		令和5年	8	24	7	1			
	部活動の活性化が図られている	令和6年	8	23	16	1			
		令和5年	8	24	9	1			
	部活動を指導する際の日頃の言動について、生徒の人権に配慮した対応を行っている	令和6年	24	24	1	0			
		令和5年	21	19	0	0			

評価項目	評価の観点	年度	A＝そう思う B＝だいたいそう思う C＝あまりそうは思わない D＝そう思わない				自己評価	今年度の課題点や意見	学校関係者評価	
			A	B	C	D				←好評価 グラフ 低評価→
5. 生徒支援	あいさつの指導が適切に行われている	令和6年	10	25	12	1	21%52%25%2%	B	・いじめ防止にむけた取り組みの工夫改善が必要である。 ・身なりや態度に対して同じ生徒が繰り返しで改善が必要だと感じる。その生徒の対応を検討した方がいいと思う。 ・朝の登校支援。朝のSHRに出ないが1校時～出てくる生徒が多いと感じる。何のペナルティも無いし、ペナルティを与える指導は必要ではないと思うが、クラスによっては半数近く朝いないのが常態。これでいいのか、朝の会は必要なのか。 ・あいさつ指導や生活習慣の確立に関しては、生徒支援部で重視して取り組んでいない。今年度から、担任指導以降の部分もあるので、生徒支援としての評価は低い。 ・授業妨害や暴言のひどいクラスがある。学科と普通科（座学）で態度や言葉遣いがまるで違うので扱いに困る。 ・今年度は生徒指導に関することが多かった。その背景には基礎学力不足や社会的マナーの欠如を感じる。あわせて教育相談関係も係を中心に対応等に当たっていたが同じように疲弊している現状がある。すぐに相談係ではなく担任と生徒、担任と保護者の関係性の構築など第1段階の対応を強化する必要がある。	B
		令和5年	11	24	7	0	26%57%17%0%			
	身なり指導が適切に行われている	令和6年	7	24	15	2	15%50%31%4%			
		令和5年	5	16	15	6	12%38%36%14%			
	基本的生活習慣の確立への適切な指導が行われている	令和6年	6	26	14	2	13%54%29%4%			
		令和5年	6	21	10	3	15%53%25%8%			
	日頃より、いじめの早期発見・未然防止に努めている	令和6年	15	29	3	1	31%60%6%2%			
		令和5年	24	16	1	0	59%39%0%0%			
	いじめが生じた際に、学校全体で組織的に迅速に対応することができている。	令和6年	26	19	2	1	54%40%4%2%			
		令和5年	29	13	0	0	69%31%0%0%			
体罰や大声による恫喝、人格を否定するなどの不適切な指導がないように努めている	令和6年	30	18	0	0	63%38%0%0%				
	令和5年	24	18	0	0	57%43%0%0%				
6. 進路支援	早期決定に向け、組織的な取り組みがなされている	令和6年	20	23	4	1	42%48%8%2%	A	・指定校推薦を採用する大学や専門学校が急激に増え、来校での挨拶も多くなり対応する進路担当への負担となっている。授業の準備期間に次から次へと挨拶に来られるの教材研究やその他の業務に支障が出ている。 ・SNSを活用して、保護者への周知ができるのはいいと思いました。しかし書類提出の連絡など、生徒から保護者へ情報を伝えることができない場合があるため、対応が難しいと感じました。 ・特別な支援を要する生徒が年々増えていると感じる。その生徒の進路に対する支援体制と支援方法が課題である。 ・生徒支援とも関連して、1・2年次の動意の重要性を周知させなければならない。 ・1年生の進路指導をキャリアとのリンクが必要だと感じる。学年に応じた進路の学習の準備が必要。 ・統一した指導は効果がないことが明確になった。担任や学科の職員で個別に寄り添って指導していく方法を模索する必要がある。また、障害を持っている生徒への進路指導についても全職員が知識を持つ必要がある。	A
		令和5年	24	17	1	0	57%40%0%0%			
	生徒並びに保護者へ進路に関する情報提供がなされている	令和6年	12	34	2	0	25%71%4%0%			
		令和5年	17	24	0	0	41%59%0%0%			
	講座の適切な開設と内容の充実に努めている	令和6年	15	28	4	0	32%60%9%0%			
		令和5年	15	24	0	0	38%62%0%0%			
	面接指導やマナー指導などの指導強化に努めている	令和6年	12	31	5	0	25%65%10%0%			
		令和5年	18	19	1	0	47%50%3%0%			
7. 健康・安全指導	定期健康診断の円滑な実施ができている	令和6年	23	24	1	0	48%50%0%0%	A	・交通安全関連の問題が起こったこと(次年度要注) ・全体が体育館に集まってしまうのが通常だが、教室など少人数で聞く方が、内容が聞きやすいと感じる。 ・体育の時間のトラブルが目立つ。怪我をした後の対応で保護者から不信の声があった。 ・健康診断を受診していない生徒が多かった。本人にしっかりと話ができなかったのか、事後指導も上手くいっていないようで、教育課程に影響したように感じる。 安全管理の面や保護者への対応の面では課題がある。周りのある生徒への対応については、支援員をはじめ各学科、学級の生徒の協力を得ながら学校生活を送ることができている。	A
		令和5年	22	18	0	0	55%45%0%0%			
	性教育や薬物乱用防止教育が適切に推進されている	令和6年	18	29	1	0	38%60%0%0%			
		令和5年	19	21	1	0	46%51%0%0%			
	安全教育の徹底が図られている	令和6年	14	29	3	2	29%60%6%4%			
		令和5年	20	20	1	0	49%49%0%0%			
8. 環境美化	ごみ分別及び清掃の徹底がなされている	令和6年	16	23	8	1	33%48%17%2%	B	・生徒の清掃活動に対する意識改革（頑張る子だけが頑張る状況） ・清掃時間が短く、清掃時間に指導できないことが多い。 ・校外(学校周辺)の清掃がなく、草が生えていたりゴミや落ち葉が落ちている。台風後は特に技術も散乱している。学期に1、2回校外の整備、清掃を入れてもいいかとも思いました。 ・環境美化の先生活を中心に校舎外の整備がなされている。 ・学級のゴミ分別については継続した指導が必要、教室や校内のあららちにペットボトルの置き忘れ？瓶がっているのが目立つ。 ・毎日の清掃に來ない生徒も多く、準備された出席簿に記入をしているがそれが活かされていない。生徒も担当職員がいたら清掃する、いなければ清掃しないと考える生徒も多い。	B
		令和5年	16	22	5	0	37%51%12%0%			
	校舎内外の清掃が徹底されている	令和6年	9	31	7	1	19%65%15%2%			
		令和5年	9	25	8	0	21%60%19%0%			
	学校施設、農場がきれいに整備されている	令和6年	10	33	4	1	21%69%8%2%			
		令和5年	11	29	2	1	26%67%5%2%			
9. 研究・研修	職員研修の充実に努めている	令和6年	24	22	1	1	50%46%2%0%	B	・研修で学んだことを各自業務にどう活かしているか、共有することができたらと思う。 ・様々な学校の課題や生徒の実態に即した研修が必要だと思う。「育てたい生徒像」に向かって何をどのようなのが具現化する必要がある。「根この課題」がなぜあるのか？という背景に基づく指導支援や方法について議論する必要がある。根この課題に対する取り組みがなければその課題は変わることはなく、変えるために何をするかを議論することが必要と感じる。もう少し踏み込んで教育課程や諸行事の見直す時期にきていると思う。	A
		令和5年	15	23	3	0	37%56%7%0%			
	コンプライアンスや危機管理に対する意識の高揚に努めている	令和6年	22	25	0	1	46%52%0%0%			
		令和5年	17	24	0	0	41%59%0%0%			
10. 家庭・地域社会との連携	PTAとの連携が図られている	令和6年	22	26	0	0	46%54%0%0%	A	・電話やSNS等で連絡が取れ無い保護者への発信方法に工夫が必要と思われる。	A
		令和5年	18	22	1	0	44%54%0%0%			
	保護者や地域への情報発信は適切である	令和6年	17	30	1	0	35%63%0%0%			
		令和5年	22	20	0	0	52%48%0%0%			
	HPや学校LINE、マスコミ等で学校の情報が発信されている	令和6年	26	22	0	0	54%46%0%0%			
		令和5年	25	16	1	0	60%38%0%0%			

評価項目	評価の観点	年度	A＝そう思う B＝だいたいそう思う C＝あまりそうは思わない D＝そう思わない				自己評価	今年度の課題点や意見	学校関係者評価		
			A	B	C	D				←好評価 グラフ 低評価→	
11. 生徒理解	生徒理解に向けた取組がなされている	令和6年	21	23	3	1	44%48%6%	B	・生徒の相談数が多く、教育相談に係る職員の負担が深刻なレベル、相手があることなので、目視調整と相談に違われる。単純に人を増やせばいいわけでもない。難しいが生徒の進路や動意に係る大切な部分でもある。 ・相談係や就学継続支援員、支援員の協力のもと個々にあった対応ができている。しかし教育相談関係も係を中心に対応等にあたっているがとても疲弊している。すぐに相談係はなく担任と生徒、担任と保護者の関係性の構築など第1段階の対応を強化する必要がある。また、特別支援教育の視点で生徒と見取り、何をどのように指導支援していくかを意識して対応することが大切だと思う。 ・問題を抱える生徒の人数が多く、幅も広いので対応が非常に困難である。	A	
		令和5年	23	17	2	0	55%40%5%				
	教育相談が適切に行われている	令和6年	29	17	2	0	60%35%4%				A
		令和5年	28	13	0	0	68%32%0%				
	個々の生徒に対応した就学（進級・転学・中途退学対策等）支援に努めている	令和6年	27	20	1	0	56%42%2%				A
		令和5年	19	21	2	0	45%50%5%				
12. 校納金	徴収方法等について説明が十分なされている	令和6年	22	25	1	0	46%52%2%	A	・校納金未納者（特に長期にわたる）への対応の工夫が必要である ・校納金の額を増やさない工夫が必要である。 ・学校行事費（運動会・学園祭）の適切な金額設定が必要があると思われる。	A	
		令和5年	9	31	1	0	22%76%2%				
	支払項目等が適正である	令和6年	23	25	0	0	48%52%0%				A
		令和5年	15	24	0	0	38%62%0%				
13. 働き方改革	同僚・管理職との良好な人間関係が構築できている	令和6年	25	22	1	0	52%46%2%	B	・気軽に産業医等へ面談ができる体制づくりや働き方改革を自分ごととして捉える雰囲気づくりが必要である。 ・校務分掌の部署によっては本来重点を置かなければならない教材研究や授業準備が全てが後回しになっている現状がある。年休を取ることさえ、校務分掌の業務や授業の対応を考えるとそちらを優先させざるを得ない。そのため病気でむを得ない時にしか年休もとれていない。 ・要支援・要配慮の生徒が多く、それゆえ発生するトラブルも多い。その対応に追われ他校では必要のない事に膨大な時間を割かれている気がします。 仕事量が減ることはない。日々の仕事の7割は校務分掌。残業代ではなく、人を増やして役割分担を軽減して欲しい。常に2.3人分の仕事をしている。 ・仕事の内容は増えていくが、人員が削減されていき校務分掌の兼用が多くなってきている。	B	
		令和5年					0%				
	個人の裁量（ゆとり）ある時間の確保ができている	令和6年	9	20	16	3	19%42%33%6%				B
		令和5年					0%				
	一人一人の生徒との信頼関係を深めることができる	令和6年	11	33	4	0	23%69%8%0%				B
		令和5年					0%				
	より専門性を発揮するための研修や教材研究が充実している	令和6年	9	29	6	4	19%60%13%8%				B
		令和5年					0%				
	心身の健康の確保と安全・快適な職場環境の形成ができている	令和6年	9	30	7	2	19%63%15%4%				B
		令和5年					0%				
14. その他、意見・要望		・コロナ時期の教育環境、ICTの導入、スマホ所持の低年齢化等で、とても特性のある生徒が多くなっているように感じます。そのような状況で学校側が何を軸にして、生徒に関わるかがとても重要だと思います。全職員が足並み揃えて取り組める具体的な目標を決める必要があると思います。目指す生徒像の解説版を作った方がいいのでは…。 ・校務分掌のバランスが悪い。希望調査の時、兼務との縛りが多く選択できる係が少なかったのに非常に驚いたのを覚えている。総務の人数に対する仕事量も多すぎると思う。それが学校全体の動きを悪くしていると感じる。 ・受験者の母数と定員の見直しによるメリットデメリットも検討してほしい。生徒のモチベーションや学力の差が激しすぎ、人員も足りない中、どうしても下のレベルに手をかけている状況がある。1人の生徒の進路変更に至るまでの労力、時間も大変重く感じる。このような課題は今の受験の内容を見直すことで改善できる面があると思う。 ・組織として、教育なのか、居場所づくりが優先なのか、共通認識が必要だと感じている。									

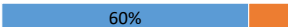
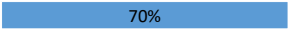
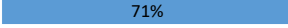
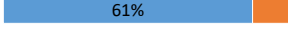
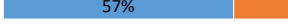
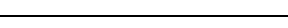
令和6年度 県立八重山農林高等学校 生徒アンケート 271名回答

評価項目	評価の観点	年度	A＝そう思う　B＝だいたいそう思う　C＝あまりそうは思わない　D＝そう思わない				←好評価	グラフ	低評価→	＋	－	
			A	B	C	D						
1 学校生活について	学校に行くのが楽しい	令和６年	72	123	47	17	28%	47%	18%	7%	75%	25%
		令和５年	98	94	30	10	42%	41%	13%	4%	83%	17%
	ホームルームの雰囲気が良い	令和６年	85	116	39	15	33%	45%	15%	6%	79%	21%
		令和５年	80	107	30	14	35%	46%	13%	6%	81%	19%
	運動会、球技大会、農業クラブ大会、即売会など学校行事が楽しみである	令和６年	111	113	34	5	42%	43%	13%	2%	85%	15%
		令和５年	123	87	20	7	52%	37%	8%	3%	89%	11%
	生徒会や農業クラブが学校を盛り上げて楽しい	令和６年	88	105	42	9	36%	43%	17%	4%	79%	21%
		令和５年	82	103	17	18	37%	47%	8%	8%	84%	16%
	部活動で仲間と過ごすことが楽しみである（令和3年度より新規）	令和６年	66	56	18	10	44%	37%	12%	7%	81%	19%
		令和５年	83	52	16	10	52%	32%	10%	6%	84%	16%
	校舎内外の清掃が丁寧できれいな学校である	令和６年	46	108	61	32	19%	44%	25%	13%	62%	38%
		令和５年	47	96	58	28	21%	42%	25%	12%	62%	38%
	みんなあいさつが良くできる	令和６年	66	121	48	19	26%	48%	19%	7%	74%	26%
		令和５年	64	129	28	11	28%	56%	12%	5%	83%	17%
	学校は、生活指導や服装指導がよくなされている	令和６年	77	103	48	25	30%	41%	19%	10%	71%	29%
		令和５年	96	82	31	25	41%	35%	13%	11%	76%	24%
	学校では、いじめがあってもすぐに相談にのってくれる	令和６年	72	78	21	10	40%	43%	12%	6%	83%	17%
		令和５年	67	81	23	5	38%	46%	13%	3%	84%	16%
2 学習面について	何を学習するか、いつも課題を持って学習に臨んでいる	令和６年	69	118	43	19	28%	47%	17%	8%	75%	25%
		令和５年	41	81	26	14	25%	50%	16%	9%	75%	25%
	授業はわかりやすく楽しい	令和６年	67	120	51	16	26%	47%	20%	6%	74%	26%
		令和５年	54	126	32	14	24%	56%	14%	6%	80%	20%
	集中して授業を受けることができる	令和６年	65	129	51	13	25%	50%	20%	5%	75%	25%
		令和５年	32	93	30	13	19%	55%	18%	8%	74%	26%
	授業では実験や実習など体験的な授業が多くある	令和６年	132	97	27	3	51%	37%	10%	2%	88%	12%
		令和５年	108	108	15	6	46%	46%	6%	2%	91%	9%
	将来の進路に結びついた授業をしている	令和６年	84	111	37	14	34%	45%	15%	6%	79%	21%
		令和５年	81	101	25	13	37%	46%	11%	6%	83%	17%

評価項目	評価の観点	年度	A＝そう思う B＝だいたいそう思う C＝あまりそうは思わない D＝そう思わない				←好評価 グラフ 低評価→	＋	－
			A	B	C	D			
3 環境・美化について	清掃には必ず参加している	令和6年	154	96	10	4		95%	5%
		令和5年	160	49	9	3		95%	5%
	ゴミはきちんと分別してゴミ箱に捨てられている	令和6年	145	76	34	6		85%	15%
		令和5年	150	73	11	7		93%	7%
	学校の施設や農場はよく整っている	令和6年	91	141	18	7		90%	10%
		令和5年	110	102	13	8		91%	9%
4 教師について	生徒の話を聞いて、何でも気軽に相談できる先生が多い	令和6年	108	91	30	9		84%	16%
		令和5年	88	92	17	13		86%	14%
	信頼できる先生がいる	令和6年	126	77	28	10		84%	16%
		令和5年	116	72	14	14		87%	13%
	よくほめてくれる先生がいる	令和6年	110	99	22	4		89%	11%
		令和5年	108	32	16	10		84%	16%
	人としての生き方や命の大切さ、社会のルールを教えてくれる	令和6年	107	116	20	6		90%	10%
		令和5年	100	96	19	6		89%	11%
	わからないことを丁寧に教えてくれる先生がいる	令和6年	123	108	16	3		92%	8%
		令和5年	117	94	17	4		91%	9%
	教え方をいろいろ工夫してくれる先生がいる	令和6年	113	108	21	4		90%	10%
		令和5年	110	97	17	5		90%	10%
	体罰や暴言をしない、させないという雰囲気がある	令和6年	108	93	22	11		86%	14%
		令和5年	135	56	21	10		86%	14%
5 教育相談について	保健室は利用しやすい	令和6年	132	64	19	18		84%	16%
		令和5年	136	59	15	5		91%	9%
	学校は安心していられる場所である	令和6年	70	95	41	27		71%	29%
		令和5年	67	106	30	18		78%	22%

令和6年度 県立八重山農林高等学校 保護者アンケート

90名回答

評価項目	評価の観点	年度	A＝そう思う B＝だいたいそう思う C＝あまりそうは思わない D＝そう思わない				←好評価 グラフ 低評価→	+	－
			A	B	C	D			
1 目標	八重山農林高校は、我が子を預ける学校として信頼のおける学校である。	令和6年	45	38	5	1		93%	7%
		令和5年	58	34	2	2		96%	4%
	八重山農林高校では、特色ある学校づくりが行われている。	令和6年	61	26	0	0		100%	0%
		令和5年	70	24	4	0		96%	4%
2 教育計画	学校の教育活動について、保護者への周知が図られている。	令和6年	38	44	6	0		93%	7%
		令和5年	30	62	4	2		94%	6%
	学校は、生徒の様子や行事等について保護者に情報提供している。	令和6年	47	34	8	0		91%	9%
		令和5年	44	46	8	0		92%	8%
	学校は、校舎内外の環境整備に努めている。	令和6年	52	30	2	1		96%	4%
		令和5年	52	38	2	0		98%	2%
	学校は、様々な徴収金について、その使途や決算について説明責任を果たしている。	令和6年	35	42	2	1		96%	4%
		令和5年	44	46	2	2		96%	4%
3 生徒支援	教職員は、生徒の実態を良く理解して指導にあたっている。	令和6年	25	49	5	4		89%	11%
		令和5年	42	42	6	4		89%	11%
	学校の教科指導や授業内容に満足している。	令和6年	22	51	5	0		94%	6%
		令和5年	38	50	4	2		94%	6%
	担任の先生以外の教職員に対しても、気軽に話ができる雰囲気がある	令和6年	32	40	9	4		85%	15%
		令和5年	34	48	6	4		89%	11%
4 人権意識	教職員は、生徒を尊重し、人権に配慮した言動や指導を行っている。	令和6年	27	42	9	4		84%	16%
		令和5年	24	58	2	6		91%	9%
	我が子は、他者を尊重し、人権に配慮した言動をしている。	令和6年	32	50	6	0		93%	7%
		令和5年	22	68	2	0		98%	2%
	学校は、いじめを許さない雰囲気ができている。（新規項目）	令和6年	12	42	12	3		78%	22%
		令和5年	16	42	8	3		84%	16%
	学校はいじめに対して迅速に取り組み、適切な対応を行っている。	令和6年	10	34	13	2		75%	25%
		令和5年	18	36	6	8		79%	21%

評価項目	評価の観点	年度	A＝そう思う B＝だいたいそう思う C＝あまりそうは思わない D＝そう思わない				←好評価	グラフ	低評価→	＋	－
			A	B	C	D					
5 親 子 関 係	家庭では、しつけや基本的な生活習慣に注意を払っている。	令和6年	33	50	5	0	38%	57%	6%	94%	6%
		令和5年	34	57	5	0	35%	59%	6%	95%	5%
	我が子は、進路の目標を見つける努力や目標実現に向けて努力をしている。	令和6年	29	39	8	0	38%	51%	11%	89%	11%
		令和5年	20	15	12	1	42%	31%	25%	2%	73%
6 家 庭・ 地 域 と の 連 携	学校は、家庭や地域との連携をとり、教育活動を行っている。	令和6年	31	45	6	1	37%	54%	7%	92%	8%
		令和5年	19	26	1	0	41%	57%	2%	98%	2%
	学校は、地域の人材を活用し魅力的な教育活動を行っている。	令和6年	29	44	3	1	38%	57%	4%	95%	5%
		令和5年	20	22	1	1	45%	50%	2%	95%	5%
	P T A活動は、保護者と教職員とが協力して行われている。	令和6年	36	34	2	1	49%	47%	3%	96%	4%
		令和5年	23	18	3	0	52%	41%	7%	93%	7%
【その他、学校への意見や要望等】 ①生徒からの要望や意見について、学校として良い方向にいくことについては対応して欲しいです。 ②学寮について今後も確保をお願いします。 ③生徒が進路のことについて興味を持つような指導をお願いします。 ④月々の予定について明確に伝えて欲しいです。 ⑤P T A活動や学校情報等についてこまめに伝えて欲しいです。 ⑥専門の先生の確保を望みます。 ⑦登下校時の制服着用について弾力的に対応して欲しいです。 ⑧八重農ならではの生きる力になる学校環境を作って欲しいです。 ※保護者の皆さんへ 貴重なご意見ご要望をいただきました保護者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。 今回のご意見やご要望について、学校として改善していけるように取り組んでまいります。 長文も多いため要約して要点を絞ってご報告いたします。ご了承下さい。 【集計について】 ※選択肢（E＝わからない）は集計から除外しています。											